

日時 平成28年9月30日（金）  
 児童 男 11名 女 4名 計15名  
 指導者 田 中 勝

1 単元名 かけ算のしかたを考えよう

2 単元の目標

◎2位数や3位数に1位数をかける乗法の計算について理解し、その計算が確実にできるようにするとともに、それを適切に用いる能力を伸ばす。

3 本時の指導

(1)目標

○2位数×1位数（部分積がみな1桁）の計算の仕方を理解し、その計算ができる。

【数学的な考え方】

(2)評価

○2位数×1位数（部分積がみな1桁）の計算の仕方を理解し、その計算ができたか。

評価規準	おおむね満足できる（B）	努力を要する子（C）への支援
	2位数×1位数（部分積がみな1桁）の計算の仕方を、既習の乗法九九などをもとに、具体物や図、式を用いて考え、説明することができる。	既習の事項を想起させ、具体物を通して操作させる。

(3)研究主題との関わり

学習者が自分の考えを伝え、共に学び合うために、本単元において、次の研究内容に関わる学習活動を実践する。

① 自分の考えを持ち、表現する指導過程の工夫

ア 自分の考えを持たせるための見とおしの持たせ方（既習の内容を活用させる。）

② 「伝え合う」活動を位置づけた指導過程の改善

ア 「伝え合う」活動場面の工夫（ペアでの活動。ペアから全体へ。）

(4)展 開

段階	学 習 活 動	支援と評価（◆研究に関わる支援◎評価）	備 考
つかむ	<p>1 本時の問題を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     1まい23円の画用紙を3まい買います。                      代金はいくらですか。                 </div> <p>2 題意をとらえ、立式する。                      23×3となることを確かめる。                      答えの見積もりをする。</p> <p>3 本時の課題を確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時に解決した学習と、これから学習する問題との違いをはっきりさせる。</li> <li>・テープ図を使い、23の3つ分であることを確認する。</li> <li>・たし算の式は、ゴールの答えとする。</li> <li>・前時までの学習内容の振り返り。</li> <li>・答えの見積もりをすることで、答えのぶれを無くす。20×3より大きい、30×3より小さい等、根拠を言わせたい。</li> <li>・これまでのかけ算との違いを考えさせ、</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テープ図、数直線を提示し、かけ算で計算式をつくれることを確認する。</li> </ul>



